

ここでつながる「まち」と「人」

小さなスペースがあって、そこに「人」が集まるだけで、わずかだけれど確実に変化が起こります。

「まちづくり」といえば“街並みの整備”“観光PR”など、大きなことばかりが思い浮かぶけれど、
自分たちひとりひとりの手で出来ることってなんだろう？

みんなで「まち」と「人」のつながりを考える、2日間のトークイベントです。

会場

モチヨリチカバ

茅野市民館

茅野駅

ベルビア

モチヨリチカバ

お車でお越しの際は、
茅野市民館駐車場を
ご利用ください。

2015年

1日目 3月21日(土・祝)
16:00～

萩尾エリ子 × 熊沢美典

蓼科ハーバルノート・
シンブルズ主宰

松木寒天産業株式会社
営業部長

「八ヶ岳の魅力

～まてな仕事、まてな暮らし～」

「まて」とは、「丁寧」という意味。八ヶ岳の自然を
生かして「まて」な仕事をされているゲストと共に、
暮らしにひそむ“宝物”を見つけませんか。

2015年

2日目 3月22日(日)
13:00～

迫田英明 × 斉藤希生子

+nomos主宰

マサゲストハウスオーナー

「教えて、あなたの『つなぐ場』づくり
～自分感覚で楽しむ、まちぐらし～」

「つなぐ場」ってなんだろう？富士見、下諏訪で「場」づくりをしている
ゲストお二人に、日々の生活を楽しむ“ひけつ”をお聞きます。

16:00～『もちかばタイム』ゲストと一緒に雑談タイム

17:00～ クロージングパーティー



Facebookで活動発信中！→「モチヨリチカバ」で検索



お問合せ：茅野市美術館（茅野市民館内）〒391-0002長野県茅野市塚原一丁目1番1号
Tel.0266-82-8222 受付時間9:00-20:00

主催：茅野市ミュージアム活性化推進委員会

※本事業は文化庁「平成26年度地域と共働いた美術館・博物館創造活動支援事業」の補助事業です。

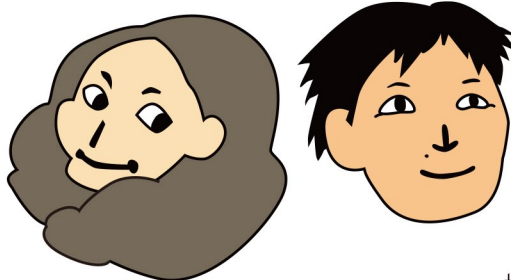
ゲストプロフィール

3月21日(土・祝) 「八ヶ岳の魅力～まてな仕事、まてな暮らし～」

萩尾エリ子 (はぎおえりこ)

蓼科ハーバルノート・シンプルズ主宰

東京都出身。
1976年蓼科へ移住。
ハーブとアロマセラピーの専門店
「蓼科ハーバルノート・
シンプルズ」を開く。
八ヶ岳山麓の自然に
暮らす中で学んだ、園芸、
料理、陶芸、クラフトなど、
活動は多岐にわたる。



熊沢美典 (くまざわよしのり)

松本寒天産業株式会社 営業部長

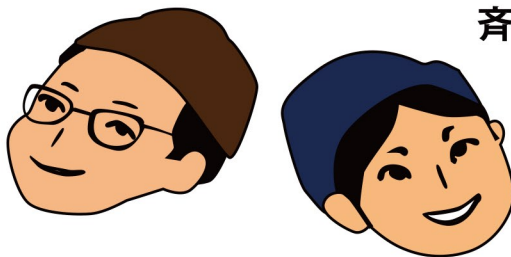
長野県諏訪市出身。
1972年生まれ。
学生時代から26歳まで
東京で過ごした後、地元の
松本寒天産業株式会社に就職。
以来「寒天」を全国各地で
営業するなか、さまざまな
人びとにめぐり逢い、
地域のあり方を改めて考えている。

3月22日(日) 「教えて、あなたの『つなぐ場』づくり～自分感覚で楽しむ、まちぐらし～」

迫田英明 (さこたひであき)

+nomos主宰

東京都練馬区出身。
1979年生まれ。富士見町在住。
1995年木村二郎氏の下で
アシスタントを始める。独立後、
オステリアアジアート・ataraxia・おぐさんち
Hair salon CReA・katawara (庭)
仁田平マルシェの施工デザインを手掛け、
同時に「みやこし」でアンティークを扱い
「36」にも関わる。



斉藤希生子 (さいとう きょうこ)

マスマゲストハウスオーナー

長野県茅野市出身。
1988年生まれ。
かつての宿場町に
再び多くの人が
訪れることを期待し、
下諏訪町の老舗旅館だった古民家を
改修したゲストハウス(簡易宿泊施設)を
昨年8月に開業。
のんびり楽しい諏訪の滞在を提案。

講師プロフィール



住中浩史 (すみなかひろし) アーティスト

地域『で』アートを行うのではなく、その地域『の』アートとはなにかを模索しながら実践を重ねている。近年は『何かしたくなる場』づくりをメインに活動し、その『場』が時間をかけて使われていく中で、小さくとも新しい地域の文化が生まれることを目指している。

モチヨリチカバとは

茅野駅西口近くにある空き店舗を、住中浩史氏と参加者とでリノベーションし、誕生したスペース。ここを拠点にさまざまなものやアイデアを「持ち寄り」、「人と人が出会うこと」「まちを面白くすること」をみんなで考え、実践しています。

アート×コミュニケーション茅野とは

地域にある文化や歴史に様々な角度で触れながら、作家(アーティスト)と市民とが一緒に作品を制作する過程の中で、美術(アート)を介して人との関係性を考え、諏訪という地域への理解を深めるプロジェクト(ワークショップ)です。
今年度は「『つなぐ場づくり』で、『つなぐ人づくり』の連続講座(ワークショップ)」として住中浩史氏を講師に迎え、2014年10月にまず場づくりから始めました。そこで講座参加者による「〇〇ナイト」と題した小さなイベントを開きながら、まちやアートにまつわる講座を、時にはゲストをまじえて10回にわたり開催。今回の公開トークイベントは、そのまとめとして参加者が企画したものです。